

のびのび～みんなが笑顔の学校～



<教育目標>

自ら考え判断し、豊かな心でたくましく生きぬく子どもの育成

『やさしい子』 『考える子』 『たくましい子』

発行:令和2年4月28日 発行責任者:校長 善方 威浩

子どもたちの元気な姿を見て、ひと安心の登校日

去る4月16日に、全国を対象とした新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言が発令されました。これを踏まえ、4月21日までとじていた須賀川市立小・中学校の臨時休業期間が5月6日(水・休)まで延長されることになりました。

これに伴い、4月22日(水)が登校日となりました。

登校は、安全面を考えて通常通りの集団登校としました。今年度に入ってまだ3回目の登校ですので、1年生は一緒に歩いてくることができるだろうか、班長を中心にまとまって登校できるだろうか、と心配は尽きませんでした。桜吹雪の舞う中、いつもの時刻に集団登校してくる子どもたちの姿を見て、まずはひと安心しました。

限られた時間の中でしたが、まず、放送による全校集会を行いました。校長からは、

- (1) これまでの休業中、事故等の連絡は全くなかった。みんなが先生やお家の方の言うことをよく聞いて守ったからだ。すばらしい。
- (2) ゴールデンウィークが終わるまで、また休みになった。これは、新型コロナウイルスがこれ以上広がらないようにするためだ。外出を控えて、家にいるようにしましょう。
- (3) みんなが元気にまた学校に来るのを、先生たちみんなが待っていますよ。

と、話をしました。その後、各学級で提出物の確認をしたり、これまでの休業中の過ごし方を振り返ったり、今後の学習課題の説明・確認をしたりしました。

学校では、この休業期間中、授業づくりのための教材研究や行事の実施方法・期日の見直し、教育課程の変更に伴う関係機関との連絡調整等、学校再開に向けた準備を進めています。



いつものことがいつもどおりにできることのすばらしさ

以前、学校HPでもご紹介したことですが、久しぶりの登校日となった4月22日、校舎内を回った際に、昇降口のくつ箱のくつがきちんとそろえて入っていることに気づき、たいへん感心しました。

子どもたちにとっては、特に注意することでもなく、いつも通りのことなのでしょうが、久しぶりの登校であっても、このようなことがいつも通りにできることは素晴らしいことです。各ご家庭はもちろん幼稚園・保育園で継続的に指導を積み重ねてきた賜物です。



今後の学校行事・PTA行事について

4月24日(金)に、今年度に入って初めてのPTA本部役員会を、ようやく開催することができました。その中で、これから1学期間の主なPTA行事について検討するとともに、学校行事のあり方についてもご意見をいただきました。期日が迫っているものや、休日に行く大きな行事について、取り急ぎお知らせいたします。

なお、同内容ですが少し詳しい文書2件を、4月27日(月)の学校HPに掲載しています。

<学校行事>

- (1)5月16日(土)に予定していた「運動会」を10月17日(土)に延期します。これに伴い、今年度の学習発表会を中止します。
- (2)6月18日(木)～19日(金)に予定していた「4・5年生宿泊学習」は6月18日(木)に宿泊を伴わない形で実施します。

<PTA行事>

- (1)5月9日(土)に予定していた「PTA奉仕作業」は中止します。同日予定していた補導委員会の「通学路点検」も中止します。
- (2)PTA学年行事については、本部役員会では中止とした方がよいのではないかとの結論でしたが、各学年委員長さんにご意見をうかがった上で最終的に決定します。

* 新型コロナウイルス感染拡大の状況により、上記及び他の諸行事に関しても、延期・中止・変更とさせていただく場合があることを、ご了承ください。